

7月20日　の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
	Open	3,980.1		55.550		1,618.7		1,259.0	
	High	4,028.9		55.595		1620.3B		1,264.5	
	Low	3,963.0		55.015		1,569.6		1,225.0	
	Settlement	4,018.8		56.038		1,603.9		1,252.8	
	Change	26.7		0.140		-29.8		-19.5	
EFP		\$4.25	\$5.25	¢ 23.00	¢ 28.00	\$5.00	\$9.00	-\$6.00	-\$2.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
		AM
Gold		4,014.80
Silver		56.810
Platinum		1,604.30
Palladium		1,268.75
		PM
Gold		4,003.55
Silver		-
Platinum		1,586.10
Palladium		1,268.80

コメント

Precious Metal

金：横ばい　銀：横ばい　プラチナ：下落　パラジウム：横ばい

金銀市場は小幅安となった。中東情勢を巡り停戦協議への期待が広がる場面もあったが、その後フーシ派による海上封鎖表明を受けて地政学リスクが再び意識された。一方で、米長期金利の上昇やドル高が重しとなり、安全資産需要による買いは限定的となった。金は方向感に欠ける展開となり、銀も金に連れる形で軟調に推移した。プラチナ・パラジウム市場はまちまちの展開となった。ドル高や米金利上昇が貴金属セクター全体の重しとなった一方、下値は限定的だった。新規材料に乏しい中、市場は地政学リスクの動向を見極める展開となった。

FX

ドル円：上昇　ユーロドル：下落

為替市場ではドル円が小幅ながら上昇した。米国とイランの停戦協議が伝わると一時162.22円まで下落したものの、その後、イエメンの親イラン武装組織フーシ派がサウジアラビアに対する海上封鎖を宣言したことで地政学リスクが再び意識され、米長期金利の上昇とともにドル買い・円売りが優勢となった。一時162.60円まで上昇したが、1986年以来の高値となる162.84円が上値抵抗として意識され、伸び悩んだ。ユーロドルは3日続落した。中東情勢を巡る警戒感を背景にドル買いが優勢となり、米長期金利の上昇も重しとなって一時1.1403ドルまで下落した。その後も戻りは限定的で、ドル高基調が継続した。

ドル円：162.50ユーロドル：1.1414

7月20日　週の経済指標一覧									
07/20 (月)			07/21 (火)			07/22 (水)			07/23 (木)
Americas	前	予	前	予	前	予	前	予	アメリカ・PMI（購買担当者景気指数・速報値） 07月
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
APAC	前	予	前	予	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前	予	前	予	前
EMEA	前	予	ドイツ・ZEW景況感指数 07月			英国・消費者物価指数（CPI） 06月 [前年比]			ユーロ・ECB政策金利 07月 [ECB政策金利]
	前	予	前	10.5	予	前	2.8%	予	前
	前	予	英国・ILO失業率 05月			前			前
	前	予	前	4.9%	予	前		予	前

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/7/14		Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)
Long		25.0	301.7	1,598.1
Short		5.6	102.7	667.9
Net		19.4	199.0	930.3
Change		-0.8	-2.9	-7.7

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。